

集 成 地 方 誌 「満洲国」

全17巻

●ゆまに書房出版部編・解説 A5判上製カバー装・総約8,000頁

歴史、人口、経済、徴税、商慣行、土地制度、教育、衛生、統計、地図、治安や開拓の状況等々、当時の行政機関が作製した省・市資料を集成。

「満洲国」の地域社会を詳細に記した包括的かつ信頼度の高い資料群

ゆまに書房

「満洲国」地方誌集成 全17巻

【編・解説】ゆまに書房出版部 A5判上製／カバー装 ●揃定価：本体313,000円＋税 ISBN978-4-8433-5368-4 C3325

第1回配本・全5巻 揃定価：本体81,000円＋税 ISBN978-4-8433-5369-1 C3325 2018年5月刊行予定

- 第1巻●吉林省概説／吉林省現勢便覧 定価：本体21,000円＋税 ISBN978-4-8433-5372-1
- 第2巻●吉林省各県畧誌 上巻 定価：本体14,000円＋税 ISBN978-4-8433-5373-8
- 第3巻●吉林省各県畧誌 下巻 定価：本体14,000円＋税 ISBN978-4-8433-5374-5
- 第4巻●新吉林省概説／吉林省概説 定価：本体18,000円＋税 ISBN978-4-8433-5375-2
- 第5巻●吉林省政務年鑑 康德四年度 定価：本体14,000円＋税 ISBN978-4-8433-5376-9

第2回配本・全6巻 揃定価：本体114,000円＋税 ISBN978-4-8433-5370-7 C3325 2018年9月刊行予定

- 第6巻●三江省省勢要覧 康德八年十二月 定価：本体18,000円＋税 ISBN978-4-8433-5377-6
- 第7巻●三江省政年報 定価：本体17,000円＋税 ISBN978-4-8433-5378-3
- 第8巻●東安省要覧／牡丹江省現勢 定価：本体22,000円＋税 ISBN978-4-8433-5379-0
- 第9巻●滨江省概観／通化省史話 定価：本体18,000円＋税 ISBN978-4-8433-5380-6
- 第10巻●康德六年度 通化省概覧 定価：本体16,000円＋税 ISBN978-4-8433-5381-3
- 第11巻●奉天省公署要覧／奉天省各県々況要覧／奉天省市勢要覧 定価：本体23,000円＋税 ISBN978-4-8433-5382-0

第3回配本・全6巻 揃定価：本体118,000円＋税 ISBN978-4-8433-5371-4 C3325 2018年12月刊行予定

- 第12巻●安東省公署年報／大哈爾濱特別市の現況 定価：本体15,000円＋税 ISBN978-4-8433-5383-7
- 第13巻●国都新京 康德五年版／康德七年版／康德九年版 定価：本体23,000円＋税 ISBN978-4-8433-5384-4
- 第14巻●錦州省概覧／熱河省概要 第一編 定価：本体16,000円＋税 ISBN978-4-8433-5385-1
- 第15巻●熱河省県旗事情概観 上巻 定価：本体25,000円＋税 ISBN978-4-8433-5386-8
- 第16巻●熱河省県旗事情概観 下巻 定価：本体25,000円＋税 ISBN978-4-8433-5387-5
- 第17巻●興安東省概観／興安東省現勢便覧 康德七年版／興安南省概覧 定価：本体14,000円＋税 ISBN978-4-8433-5388-2

近代中国都市案内集成 上海編／北京・天津編／大連編

上海編【監修・解説】孫安石 全12巻●揃定価：本体277,000円＋税 ISBN978-4-8433-3534-5
北京・天津編【監修・解説】吉澤誠一郎 全13巻●揃定価：本体283,000円＋税 ISBN978-4-8433-3291-3
大連編【監修・解説】松重充浩／木之内誠／孫安石 全18巻●揃定価：本体318,000円＋税 ISBN978-4-8433-4993-9

香港都市案内集成 全13巻 【監修・解説】濱下武志／李培■ ●揃定価：本体197,000円＋税 ISBN978-4-8433-4392-0 C3325

近代台湾都市案内集成 全20巻 【監修・解説】栗原純／鍾淑敏 ●揃定価：本体330,000円＋税 ISBN978-4-8433-4229-9 C3325

ゆまに書房 YUMANI SHOBOU 〒101-0047 東京都千代田区内神田2-7-6 TEL.03(5296)0491 FAX.03(5296)0493 http://www.yumani.co.jp/ e-mail eigyou@yumani.co.jp

●特におすすめしたい方● 中国・日本近現代史研究者、植民地史研究家、各大学の図書館、公共図書館など。

ゆまに書房 Tel.03(5296)0491／Fax.03(5296)0493 年 月 日		※毎度ありがとうございます。お申し込みはぜひ当店へ。	
ご注文書	「満洲国」地方誌集成 全17巻 定価：本体313,000円＋税 ISBN978-4-8433-5368-4 C3325		取扱店
	セット		
お名前			
ご住所	TEL ()		

刊行にあたって

本来、中国東北地区は遼寧、吉林、黒龍江の三省より構成されており、「満洲国」政府もその成立にあたり旧三省の行政区画を踏襲した。しかし、旧軍閥勢力の削減等の必要性から、同政府は三省を細分化し、最大時には十九の省及び、省と同等の権限を持つ二特別市を設置した。

これらの省・市の行政機関の多くは現地の行政に関する情報をまとめた「要覧」、「実勢」、「略誌」等の資料を作成していた。資料の題名は様々であるが、これらは中国の伝統的な地理書である「地方誌」の一種として位置づけられよう。

「地方誌」とは、主に各地域に赴任した官僚の執務参考とするため、現地の地理、経済、歴史等を概説した書物である。その起源は後漢時代にも遡り、清朝時代には四千六百種以上が存在したとされる。これらの書物は、現在でも中国の地域社会の研究において不可欠の材料となっている。

「満洲国」においては、各省に派遣された日本人官吏は異国であるゆえ、当然現地の事情には疎く、中国語を解さないものもいた。このため、日本語による情報源が必要とされ、多くの省で参考資料が編纂された。傀儡国家であり、また日本人向けという特徴はあるが、これも「地方誌」としての性格を有している。

「満洲国」の「地方誌」の多くは限定的に配布され、中には「秘」扱いのものもある。その内容は歴史、人口、経済、徴税、商慣行、土地制度、教育、衛生から匪賊の出没や日本人開拓民の状況などがあり、包括的かつ信頼度の高い情報を提供している。また、これらの資料には、日本において法学、経済学、歴史学を専攻した者によって書かれたと思われるものもあり、彼らの満洲に対する社会科学の認識を示すものとしても、貴重である。

「満洲国」の地方行政については、国務院総務庁情報処による『省政彙覧』や大同学院による『満洲国地方事情大系』もある。これら資料はあくまで中央政府からの視点でまとめられているのに対し、本シリーズ所収の「地方誌」は現地官吏用のマニュアルとして編纂されているため、より実用性に即した内容となっている。

「満洲国」の公文書は、日本の敗戦時に多くが散逸したといわれ、地方行政の実態を把握することは困難である。また、現在の中国東北地区の省、市、県等においても「地方誌」の編纂は盛んに行われているが、資料や言語の制約から「満洲国」時代については記述が薄いのが現状である。こうした状況をふまえ、「満洲国」の「地方誌」を可能な限り収集・復刻することで、史料の不足しがちな「満洲国」史研究への一助となればさいわいである。

（ゆまに書房出版部）

各巻の収録文献

- 第1巻

『吉林省概説』

『吉林省現勢便覧』
- 第2巻

『吉林省各県畧誌』 上巻
- 第3巻

『吉林省各県畧誌』 下巻
- 第4巻

『新吉林省概説』

『吉林省概説』
- 第5巻

『吉林省政務年鑑 康德三年度』
- 第6巻

『三江省省勢要覧 康德八年十二月』
- 第7巻

『三江省政年報』
- 第8巻

『東安省要覧』

『牡丹江省現勢』
- 第9巻

『滨江省概観』

『通化省史話』
- 第10巻

『康德六年度 通化省概覧』
- 第11巻

『奉天省公署要覧』

『奉天省市勢要覧』

『奉天省各県々況要覧』
- 第12巻

『安東省公署年報』

『大哈爾浜特別市の現況』
- 第13巻

『国都新京 康德五年版』

『国都新京 康德七年版』

『国都新京 康德九年版』
- 第14巻

『錦州省概覧』

『熱河省概要 第一編』
- 第15巻

『熱河省県旗事情概観』 上巻
- 第16巻

『熱河省県旗事情概観』 下巻
- 第17巻

『興安東省概観』

『興安東省現勢便覧 康德七年版』

『興安南省概覧』
- 吉林省公署総務庁調査科編・発行／一九三三年

吉林省長官房編・発行／一九四〇年

吉林省公署総務庁調査科編・発行／一九三四年

吉林省公署総務庁調査科編・発行／一九三四年

吉林省公署総務庁調査科編・発行／一九三五年

吉林省公署総務庁調査科編・発行／一九三六年

吉林省長官房総務科編・発行／一九三七年

三江省公署編・発行／一九四二年

三江省編・発行／一九四〇年

東安省公署官房総務科編・東安省公署／一九四四年

牡丹江省公署編・発行／一九四〇年

滨江省公署総務庁総務科編・発行／一九三五年

金川清編・通化省公署／一九四一年

通化省公署編・発行／一九四〇年

奉天省公署総務庁総務科編・発行／一九三三年

奉天省公署編・発行／一九四〇年

奉天省公署総務庁財政科編・発行／一九三三年

安東省公署総務庁総務科編・安東省公署総務庁／一九三六年

哈爾浜特別市公署総務処調査股編・哈爾浜特別市公署／一九三五年

新京特別市公署調査科編・満洲事情案内所／一九三九年

新京特別市長官房庶務科編・満洲事情案内所／一九四〇年

新京特別市長官房庶務科編・新京特別市公署／一九四三年

錦州省公署総務庁編・発行／一九三四年

熱河省公署編・発行／一九三六年

満洲帝国国務院民政部編・大同印書館／一九三五年

満洲帝国国務院民政部編・大同印書館／一九三五年

興安東省総務科編・発行／一九三八年

興安東省長官房編・発行一九四〇年

興安南省公署編・発行／一九三五年
- 「満洲国」行政区画図（一九四〇年）
- 『満洲国現勢 康德八年版』（満洲国通信社・一九四〇年）より
-
- ※本書収録の十一省と二市
- ① 吉林省

② 三江省

③ 東安省

④ 牡丹江省

⑤ 滨江省

⑥ 通化省

⑦ 奉天省

⑧ 安東省

⑨ 錦州省

⑩ 熱河省

⑪ 興安東省

⑫ 興安南省

⑬ 新京市

⑭ 哈爾浜市
- 本書の特色
- 「満洲国」の19省のうち、12省（吉林省、三江省、東安省、牡丹江省、滨江省、通化省、奉天省、安東省、錦州省、熱河省、興安東省、興安南省）および二特別市（新京市、哈爾浜市）の「地方誌」を収集・復刻（間島省、黒河省、四平省、北安省、龍江省、興安西省、興安北省については、公式資料の存在が確認できず。また、関東州・大連市については本シリーズより除外した）。
 - 省・市の行政機関による公式資料であり、人口、開拓、経済、歴史、治安、教育等に関する記述、統計、地図等、信頼度の高い情報を豊富に含む。
 - 1940年代に編纂された資料も多く、日本の敗戦時における状況を知る手がかりとなる。
 - 「満洲国」だけでなく、東三省政権や戦後の国共内戦期、中華人民共和国の歴史研究にも有用。
 - 最終巻に詳細な解説を収録。